

(3)身近な水源の現状

環境用水として利用可能な水源のうち、湧水、漏洩水、工事排水の一部事例を紹介します。

湧水は、山間部や背後に丘陵地を持つような場所に見られます。漏洩水は、都市部の地下街や建築物の地下利用が発達した場所に見られます。事例以外にも、湧水等があれば積極的に利用していただき、地域環境の改善に役立ててください。

ア 湧水

[事例 - 1]

低地部において湧出する地下水があります。



写真ほぼ中央において湧水が見られます。

[事例 - 2]

住宅街にある湧水で、湧出した地下水が溜まって小さな池になっています。



写真上
池の付近の様子



写真下
湧水が溜まってできた池。写真中央左にある白っぽいところが、池の底からの湧出箇所。

[事例 - 3]

畑の一角にある古井戸から湧出しています。



写真下
こんこん
滾々と湧
き出す地下
水

[事例 - 4]

住宅街にある法面から湧出しています。背後は丘陵地となっています。現在でも、昔利用されていた面影があります。また、湧水保全意識の高揚を図るため、周辺を公園として整備する計画があります。

所在地：豊川市中条町大道



写真上

ほぼ中央、立木の奥にかつて使われていたコンクリートで造られた洗い場があります。さらに奥の石垣の間から湧出しています。(整備前)



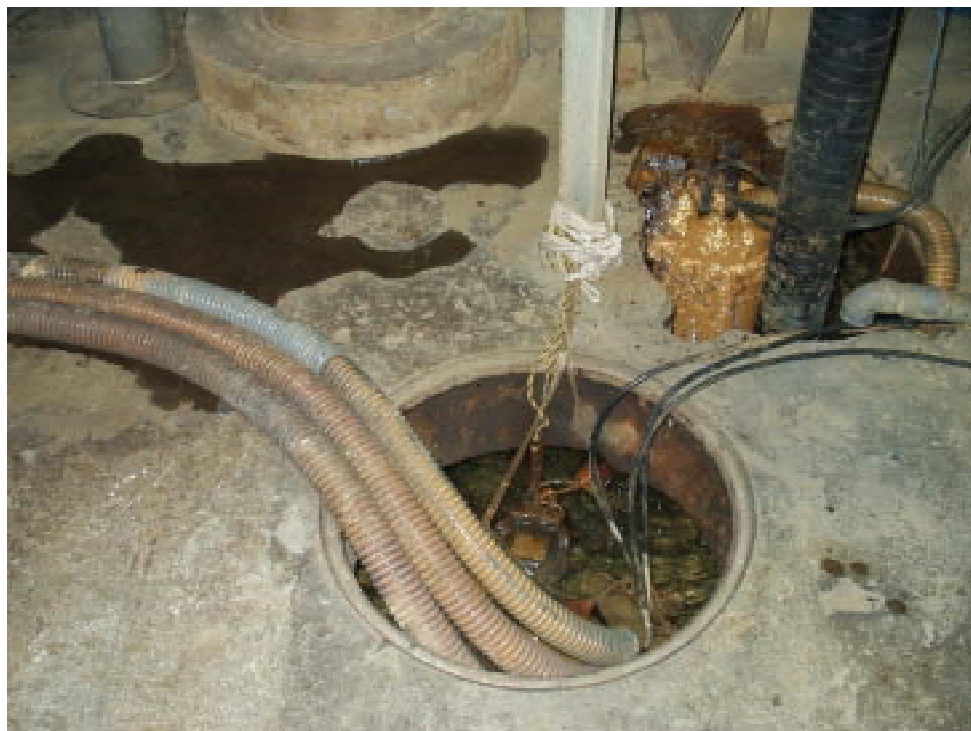
写真下

湧水周辺にベンチ等を設置し公園として整備しました。(整備後)

イ 漏洩水

[事例 - 5]

ビル地下階にある井戸から汲み上げなくても地下水が湧き出しています。



写真上
ポンプで排水



ウ 工事排水

[事例 - 6]

工事に伴い、揚水した地下水を隣接する河川へ放流しています。放流は、工事期間の一時期に限られます。



写真上

河川への放流



写真下

ディープウェル
の近景。中に
水中ポンプが入
っている。